



一般社団法人日本こどもフィットネス協会主催 40Hキッズピクスインストラクターライセンス取得講習会 実施報告

開催日	2017年5月1日(月)~5日(金・祝)【5日間】
開催場所	FF CLUB 田園調布(東京)
参加者数	40H キッズピクスインストラクターライセンス取得講習会 6名 特別公開講座 14名 ※コース生含む
講師	JKFA 代表理事 渡辺みどり (JKFA 教育ディレクター鈴木弘子/JKFA コースディレクター加藤真由美/JKFA エリアディレクター渡辺なつは)



代表理事 渡辺みどり先生からのメッセージ

充実の第59期の5日間が終わり、あの仲間・時間・空間を振り返っています。コース生の笑顔は輝き、真剣な眼差し、集中した学びの時間、そして特別な空間でした。遅刻や欠席もなく、全員が元気に5日間を走り抜けられたことは当たり前かもしれないですが、その当たり前が素晴らしいと感じています。キッズピクスプログラムの持つパワーを伝えられたと実感したのは5日目の朝でした。前日の全国こどもチャレンジカップ GPTOKYO にて、2歳から高校生までの選手が頑張る姿から、新しい一歩を踏み出すパワーをもらったのだと思います。子どもフィットネス・キッズピクスの新たなスタートを応援します！



キッズピクスのベースである、親子クラスの基本実践プログラムで基礎を、そして幼児リズムあそびやフィットネスゲーム、パラシュート、フープ、ボール等の道具を使ったアクティビティなど、バリエーションプログラムもたっぷり実践。さらに実際の指導現場を想定した内容の模擬レッスンなども行い、盛りだくさんの5日間となりました。



インストラクターとして必要な、キネシオロジーや運動生理学、さらに発育発達段階に適した運動プログラムを提供する為に“子どもの心と身体”的理解を深め、また、実際の現場で必要な、スタジオ・サークル運営成功法などの運営面も学べることも、受講生の皆様より好評いただいている。



4日目は『全国こどもチャレンジカップ GP TOKYO 大会 Part2』の現場実習。演技発表を見て学び、選手や指導者の先生方と触れ合う貴重な場となりました。そして、コース生以外の方にもご受講いただいた『特別公開講座 わくわくワークショップ』。日本Gボール協会様のご協力を頂き、研究開発された「握力向上プログラム」の他、「親子で楽しくコアトレしましょ！」「親子で楽しむキッズピクス」など魅力満載の子どもフィットネスの世界を満喫しました。



全国こどもチャレンジカップ大会の出場選手から、幼稚園教諭、ベテランのインストラクターの方まで、キッズピクスのお仲間からさらにご縁がつながった59期の皆様。それぞれの思いを抱きながら、ドキドキの修了検定まで、高い意欲で挑み、スponジのような吸収力を発揮した密度の濃い5日間となりました。活動エリアの異なる皆様ですが、これからさらなるパワーアップ、ご活躍を楽しみにしております！

子どもフィットネスの未来を担う

若者達のための応援制度

★若年層応援システム★

若い時の勉強や経験は、以後の人生において、大変大きな意味合いを持っています。若い世代が元気になるように、その時の感動を実際に味わってもらいたいと協会は考えます。若い力が、将来の協会を担うべく、人材育成の一環としてスタートした応援制度です。

協会は若い世代の手助け、サポートをしていきたいと考えます。